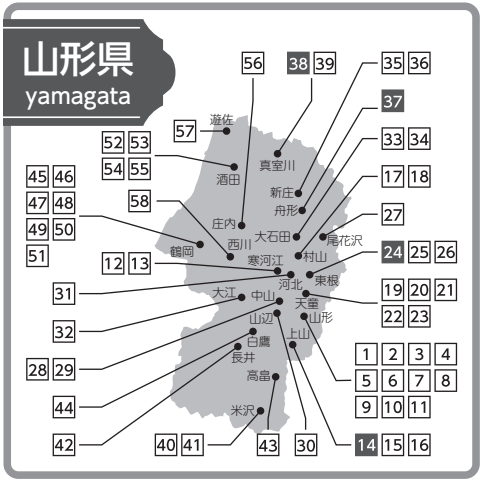




□が施設、●がイベントです。実施される内容によって、
●：無料・●：割引・●：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは
欄内下段をご覧ください。

1 山形県郷土館「文翔館」



「文翔館」(山形県旧県庁舎及び旧県会議事堂)は国の重要文化財に指定されている歴史ある建物であり、様々な文化活動の場として広く解放され、県民の皆様に親しまれています。

●無料

時 9:00～16:30
休 第1・3月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 山形市旅籠町3-4-51
問 023-635-5500



1-1 令和7年度企画展

◎11月1日(土)～30日(日)

昭和100年を迎える今年、昭和の暮らしにまつわる収蔵品を展示、紹介します。

2 山形県立博物館



山形県立博物館は、山形県に関する展示をする総合博物館です。国宝土偶「縄文の女神」や天然記念物「ヤマガタダイカイギョウ」化石など貴重な資料が展示されています。

●無料(10月25日(土)、26日(日)、11月3日(月・祝))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 山形市霞城町1-8(霞城公園内)
問 023-645-1111



2-1 ナイトミュージアム「ハロウィンナイト」

◎10月25日(土) 18:00～20:30

懐中電灯の灯りだけで“夜の博物館”を探検してみませんか。今年もハロウィンナイトとして秋の無料開館です。

2-2 自分だけの博物図譜を作ろう(仮)

◎11月3日(月・祝)

動物の絵に関するワークショップを行います。講師に漫画「しあわせ鳥見んぐ」の作者「わらびもちきこ氏」をお呼びします。

2-3 国宝土偶「縄文の女神」展示解説会

◎11月3日(月・祝) 13:30～14:00

国宝土偶「縄文の女神」を考古担当学芸員が解説します。

3 山形県立博物館 教育資料館



旧山形師範学校本館(明治34年建築)で、国の重要文化財に指定されています。山形県の教育のあゆみを知ることができるジオラマや教科書などの資料が展示されています。

●無料(10月25日(土)、26日(日)、11月3日(月・祝))～30日(日))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 山形市緑町2-2-8
問 023-642-4397



4 山形美術館



1964年8月開館。「公立美術館より幅広い県民の美術館」を理念に、主に郷土関係の美術、日本および東洋美術、フランス近代美術に関する企画展示など美術館活動を行なっています。ほかに県展、館利用団体展なども開催しています。

●中学生以下無料(11月1日(土)、8日(土)、15日(土))

時 10:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 山形市大手町1-63
問 023-622-3090



4-1 小野皓一・サイトウフジ展

◎10月31日(金)～11月16日(日)

山形ゆかりの現代作家による二人展を開催します。日本社会が激変する1970年前後に学生時代を過ごし、東西冷戦構造のヨーロッパで自らの絵画の思索を深め、現在山形を拠点に活動する小野皓一とサイトウフジ、それぞれの活動の軌跡と、現在の多彩な表現を紹介します。

5 山形県産業科学館



山形県の産業の歴史や、県内企業が有する優れた技術と製品などを展示しております。大人から子供まで楽しめる、環境や科学の体験コーナーも人気です。

●無料

時 10:00～18:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 山形市城南町11-1-1 霞城セントラル内
問 023-647-0771



5-1 ワークショップ

◎10月：25日(土)、31日(金)

11月：1日(土)、7日(金)、8日(土)、21日(金)、22日(土)、28日(金)、29日(土)

10:30～14:30

主に毎週金・土曜日にワークショップを開催中です。身近な材料をつかって簡単な工作や実験を体験しましょう。どなたでも参加可能です。

6 ぎやらりーら・ら・ら



社会福祉法人愛泉会では、障がいのある方の作品を展示する場「ぎやらりーら・ら・ら」を開設し、芸術活動の発信と人材交流の場として、福祉と芸術文化のかけ橋になるよう活動を行っています。企画展やワークショップなどを年間通して開催しています。

●無料

時 10:00～17:00(最終入館16:30)
休 日曜日
所 山形市諏訪町1-2-7
問 023-674-8628



6-1 きざしとまなざし4県交流展(宮城、福島、新潟、山形)

◎10月30日(木)～12月6日(土)

宮城、福島、新潟、山形より、障がいのある作家の招待作品の展示。表現する人のきざしとそれに寄りそうまなざしを感じる作品展。

7 山形市郷土館

山形市郷土館は山形市の霞城公園内にあり、明治11年に病院として建てられた「済生館」を移築・復元した建物。現在は医学資料や郷土資料を展示している。

●無料

時 9:00～16:30
所 山形市霞城町1-1(霞城公園内)
問 023-644-0253



7-1 郷土館ナイトミュージアム



◎10月25日(土) 16:30～20:30
(最終入館20:00)

閉館時間を延長し、重要文化財「旧済生館本館」三層楼の3階・4階部分の灯りをつけて、闇夜に浮かび上がるステンドグラスなどの幻想的な雰囲気をお楽しみいただけます。

7-2 山形市郷土館秋季企画展

◎10月4日(土)～11月16日(日)

毎年テーマを変えて行う企画展示。今年は山形市内の天然記念物・動植物等を紹介し、文化の基盤となる郷土の自然と風土への理解と認識を促します。

8 山形大学附属博物館



古文書、貴重な生物・岩石標本、最上川舟運関係資料、紅花関係資料、山形ゆかりの絵画や彫刻などを常時展示中です。

●無料

時 9:30～17:00
休 土・日・祝・休日
所 山形市小白川町1-4-12
問 023-628-4930



8-1 THE BIG NAME ～歴史の中の巨星たち～

◎10月27日(月)～12月11日(木)

誰もが知る歴史上の巨星たち。中条家文書(重文)の中より、そのもののたの文書に光を当てます。巨星たちは歴史の中で光輝き消えいく。源頼朝、後醍醐天皇、足利尊氏、上杉謙信など一挙公開!

8-2 ギャラリーートーク

◎10月30日(木) 18:00～18:30

大喜直彦館長(地域教育文化学部教授)による展示解説です。当日は19時まで延長開館します。対面、オンラインの両方で開催予定です。

8-3 展示解説会&歴史の集い

◎11月15日(土) 13:30～15:00

大喜直彦館長による展示解説会の後、古文書や日本史についてざっくりと語り合う集いを開催します。申込方法はHPでお知らせします。

9 最上義光歴史館



山形繁栄の礎を築いた戦国武将最上義光と山形の歴史・文化を紹介する施設です。義光愛用の兜や鉄製指揮棒等の遺品と山形ゆかりの刀剣や絵画等の文化財も展示しています。

●無料

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は、翌平日)
所 山形市大手町1-53
問 023-625-7101



9-1 常設展／コーナー展示2「収蔵名品展」

◎10月16日(木)～1月12日(月・祝)

収蔵資料から最上家関係資料や山形ゆかりの文化財の名品を展示紹介します。

10 山寺芭蕉記念館



俳人松尾芭蕉が「おくのほそ道」の途上で山寺を訪れた事を記念して開館。山寺立石寺を一望できる高台に建ち、芭蕉直筆の書簡や俳文学資料、蕉門(門人たち)の作品などを公開しています。

●高校生以下無料

●無料(11月3日(月・祝))

時 9:00～16:30
休 11月18日(火)～20日(木)、26日(水)
所 山形市大字山寺宇南院4223
問 023-695-2221



10-1 特別展 「㊤長谷川コレクション展」



◎10月3日(金)～11月17日(月)
豪商㊤長谷川家の蒐集した、多岐に渡る美術資料である㊤長谷川コレクションを公開します。日本の美術・工芸の精華をご覧ください。

10-2 企画展 「芭蕉と江戸時代の俳人たち」

◎11月21日(金)～2月16日(月)
松尾芭蕉とその門人たちの作品を公開し、江戸時代の俳人たちの活動や互いの関係性を紹介します。

11 山形市野草園



自然豊かな西蔵王高原に平成5年に開園しました。約26ヘクタールの広大な敷地には、四季折々の野草や樹木合わせて1,200種以上が生育しています。

●高校生以下無料

時 9:00～16:30 (最終入館16:00)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 山形市大字神尾832-3
問 023-634-4120



11-1 第32回 野草園の魅力を探る写真コンテスト入賞作品展



◎10月19日(日)～11月24日(月・振休)
令和6年4月以降に園内で撮影された写真を募集・審査し、一般の部入賞作品及び小中学生の部入賞作品を自然学習センターに展示します。

12 寒河江市美術館



平成20年に「フローラ・SAGAE」3階に会館し、郷間正観画伯の寄贈絵画等を展示した常設展と、若手作家や地元出身作家の展示等さまざまな趣向を凝らした市民ギャラリーを設けています。

●無料

時 10:00～19:00
休 11月12日(水)、26日(水)
所 寒河江市本町2-8-3 フローラ・SAGAE3階
問 0237-87-5111



12-1 古田和子 個展

◎11月9日(日)～11月24日(月・振休)
山形県を拠点に精力的に活動を展開している日本画家・古田和子個展を開催します。動物と植物の営みをモチーフに描かれた、穏やかで美しい作品の数々を展示します。

13 古澤酒造資料館



古澤酒造資料館では、古澤酒造(天保7年(1836年)創業)が使用していた酒造道具を酒造工程に従って見学出来ます。資料館限定商品や季節限定商品のお買い物も楽しめます。

●無料

時 10:00～16:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 寒河江市丸内3-5-7
問 0237-86-5322



13-1 福田古道入道墨展



◎10月14日(火)～1月31日(土)
福田古道人は、和歌・短歌・俳句・水墨画と多方面に秀でていました。そして昭和10年頃古澤家に逗留し作品を遺しました。その作品を展示します。

14 第69回上山市総合文化祭

◎10月24日(金)～26日(日)
【会場】上山市けやきの森2-1 (三友エンジニア体育文化センター)
【問合せ】023-673-2288
上山市内の文化芸術団体が文化芸術作品を展示するほか、芸能部門のステージ発表を披露します。



15 公益財団法人 斎藤茂吉記念館



斎藤茂吉の生地近くのみゆき公園に1968年9月開館しました。歌人で精神科医の斎藤茂吉が残した業績や、生活を伝える書画などの資料を中心に収蔵・展示しています。

●入館料100円引き(10月25日(土)、26日(日))

時 9:00～17:00 (最終入館16:45)
休 水曜日(祝日の場合は翌日)
所 上山市北町字弁天1421
問 023-672-7227



15-1 特別展 「斎藤茂吉とふるさとーみちのく界隈ー」

◎9月13日(土)～3月31日(火)
ふるさとを愛してやまない斎藤茂吉と山形・上山の自然、人々、歴史、文化などのかかわりを示す資料を中心に展示紹介しています。

16 上山市立上山城



最上氏最南端の城で伊達・上杉氏との攻防の舞台となりました。江戸時代の城郭は元禄5年、幕命により破却されます。昭和57年再建され、上山の歴史文化を紹介する資料館となっています。

時 9:00～17:15 (最終入館16:45)
休 木曜日(祝日の場合は直前の平日)
所 上山市元城内3-7
問 023-673-3660



16-1 企画展 「開催90周年記念 上山競馬関係資料展」

◎11月1日(土)～12月7日(日)
かつて上山に存在した上山競馬場関係の資料を紹介します。

17 最上川美術館・真下慶治記念館



最上川を眼下に望む高台に建つ小さな美術館です。生涯に渡り最上川を描いた洋画家・真下慶治(ましもけいじ)の作品を展示、また様々な企画展を行っています。

●入館料300円→250円に割引(10月25日(土)、26日(日))
●【先着50名様限定】絵葉書プレゼント(11月2日(日)、3日(月・祝))

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)
休 水曜日(祝日の場合は翌平日)
所 村山市大淀1084-1
問 0237-52-3195



17-1 真下慶治 画家の眼差し 最上川Ⅲ 「雪の江村」



◎10月17日(金)～1月13日(火)
真下慶治(1914-1993)は画家人生の殆どを最上川を描くことに捧げました。第3期では新たに収蔵品に加わった「雪の江村」を中心に画家の眼差しに迫ってまいります。

17-2 最上川未来アート展Ⅰ 「東北芸術工科大学 大学院生作品展」

◎10月17日(金)～11月18日(火)
山形県にゆかりのある若手作家を応援する企画展。

17-3 最上川未来アート展Ⅱ 「～記憶の縁側～ 小山晶子 熊谷美咲 仙内智美 三人展」

◎11月21日(金)～12月23日(火)
山形県にゆかりのある若手作家を応援する企画展。山形大学で美術を学び、現在グループ展を行う3名をご紹介します。ギャラリートークも開催します。

18 最上徳内記念館



村山市生まれの最上徳内は蝦夷を舞台に活躍した江戸時代の北方領土探検家です。当館では徳内の生涯や偉業のほか、交流を持ったアイヌ民族の文化などを展示しています。

●一般入館料団体料金に割引(10月25日(土)、26日(日))
●【先着30名様限定】クリアファイルプレゼント(10月25日(土))

時 9:00～17:00 (最終入館16:30)
休 水曜日(祝日の場合は翌平日)
所 村山市中央1-2-12
問 0237-55-3003



18-1 最上徳内生誕270周年・アイヌ民族との交流240周年記念企画展 「路童子作品とアイヌ民族衣装人形展」

◎10月10日(金)～11月11日(火)
創作人形作家の作品展示を通して最上徳内とアイヌ民族との関わりを紹介します。

19 天童市美術館



天童市美術館は、日本画のコレクションが充実しています。また、岐阜県出身の洋画家・熊谷守一の作品を所蔵しています。年に5回程度の企画展とその合間を縫って体験美術館と収蔵品展を開催。

時 9:30～18:00 (最終入館17:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 天童市老野森1-2-2
問 023-654-6300



19-1 吉野石膏コレクション 近代日本絵画名作展

◎10月24日(金)～11月16日(日)
秋から冬にかけての季節にあわせた作品を中心に90点を展示します。

19-2 天童アートロード てんでん展

◎11月23日(日・祝)～11月30日(日)
天童アートロードメンバーと、市内で活躍する方の作品を展示します。会期中にワークショップを開催。

20 広重美術館



江戸時代の浮世絵師・歌川広重の作品を展示する浮世絵専門美術館。天童と広重の関わりを紹介するとともに、毎月さまざまなテーマで企画展を開催しています。

●大学生以下無料(10月25日(土)～11月30日(日))
時 10:00～17:00 (最終入館16:30)
休 火曜日、10月29日(水)、30日(木)、11月26日(水)、27日(木)
所 天童市鎌田本町1-2-1
問 023-654-6555



20-1 浮世絵をよむ 物語・狂歌・歴史



◎10月3日(金)～11月24日(月・振休)
作品を読み解くことで、より深くその世界を知ることができます。浮世絵に描かれた物語や、土地に伝わる伝説、百人一首や狂歌といった詩歌とともに、浮世絵の世界を読んでみましょう。

20-2 バーチャル美術館 体験会

◎10月25日(土) 10:30～16:00
VRゴーグルをつけて浮世絵を鑑賞したり、360°空間で作品の中への没入体験してみませんか?

21 天童織田の里歴史館(天童市立旧東村山郡役所資料館)



旧東村山郡役所を昭和60年に再建し、資料館として公開している施設。山形県有形文化財の指定を受けている。

時 10月: 9:30～18:00 (最終入館17:30)
11月: 9:00～17:00 (最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 天童市五日町2-4-8
問 023-653-0631



21-1 天童のレトロな道具ー生活を支えてきた道具たちー



◎10月4日(土)～12月14日(日)
江戸後期から昭和時代まで、生活や仕事を支えてきた道具は、生活習慣の変化や、技術の進歩とともに私たちの前から姿を消してきています。当時の道具等を展示し、くらしを振り返ります。

21-2 佐藤千夜子の世界

◎10月18日(土)～12月7日(日)
日本で最初のレコード歌手である天童市出身の佐藤千夜子にかかわる市所蔵の資料を展示します。

22 天童市西沼田遺跡公園 無



古墳時代の農村集落を復元した遺跡公園。園内には当時の建物や河川、水田を復元。ぬまりん館では、出土品約100点を展示するほか、勾玉作りなどが予約なしで体験できます。

●無料(10月25日(土)～11月3日(月・祝))

時 10月：9:30～18:00(最終入館17:30)
11月：9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 天童市矢野目3295
問 023-654-7360



22-1 加茂水族館クラゲ展示



◎10月30日(木)～11月3日(月・祝)

鶴岡市立加茂水族館のミズクラゲを展示します。ふわふわ、ゆったりとただようクラゲの姿をじっくりとお楽しみください。

22-2 干支作り



◎10月25日(土)～12月19日(金)
受付時間：9:30～11:00、13:00～15:00

来年の干支「午」にちなんで、秋田の伝統玩具「イタヤ馬」を作ります。

23 出羽桜美術館 特



出羽桜酒造三代目社長・仲野清次郎が収集した高麗・李朝期の陶磁器及び工芸を主とし、折々には、桜の美術、近代文士の書、日本六古窯等を企画展示いたしております。

●ポストカードプレゼント(10月25日(土)、26日(日))

時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 天童市一日町1-4-1
問 023-654-5050



24-1 第61回 東根市総合文化祭

◎11月1日(土)～9日(日) 9:00～18:00

【会 場】東根市中央1-5-1(さくらんぼタントフルセンター)、東根市中央南1-7-3(まなびあテラス)、東根市本丸東3-1(東の杜)

【問合せ】0237-42-1111

展示発表・舞台発表など、東根市芸術文化協会加盟の団体が、日ごろの芸術文化活動の成果を発表します。各団体の発表時間が異なりますので、事前にご確認ください。



24-2 第49回 東根市総合書道展

◎11月21日(金)～24日(月・振休)
9:00～18:00(最終日15:00)

【会 場】東根市中央南1-7-3(まなびあテラス)
【問合せ】0237-42-1111

市民から応募された作品の展示を行うとともに、優れた実績をもつ市内在住書家の作品を展示します。

25 東の杜 無



地域に代々続く旧家の酒造を活用した和の行まいを感じさせ、伝統文化・芸術文化を継承する場や歴史資料から地域を学び郷土愛を育む場として、様々な活動で活用できる施設です。

●無料

時 9:00～17:00
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)
所 東根市本丸東3-1
問 0237-48-7211



26 まなびあテラス 無



市民や地域の情報拠点としての図書館・芸術文化の活動拠点としての美術館(市民ギャラリー)・活力ある団体活動の情報拠点としての市民活動支援センターからなる複合施設です。

●無料

時 9:00～21:30
休 第2・4月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 東根市中央南1-7-3
問 0237-53-0223



26-1 東根市収蔵品展「大樹のもとにひらくⅡ」

◎10月18日(土)～1月12日(月・祝)
9:00～18:00

「大ケヤキ全国書道絵画展」が昨年で第35回を迎えたことを記念し、同展受賞作品をふりかえるテーマ展。前年に続いての開催となる今回は、第19回～第35回を特集します。

27 芭蕉、清風歴史資料館 無



松尾芭蕉と、尾花沢で芭蕉をもてなした鈴木清風に関する資料や、尾花沢に伝わる様々な歴史資料を収集・保存・展示しています。常設展のほか、に年数回の特別展を開催しています。

●無料(11月3日(月・祝))

時 10月：9:00～16:30
11月：9:30～16:30
休 水曜日(祝日の場合は翌日)
所 尾花沢市中町5-36
問 0237-22-0104



28 重要文化財 旧柏倉家住宅 無



村山地方を代表する豪農「柏倉九左衛門家」の旧宅です。上質な座敷を備えた茅葺屋根の主屋、漆塗りや金箔で荘厳な仏間等の蔵座敷が明治期における上層農家の建築として国の重要文化財に指定されています。

●中山町民無料(11月3日(月・祝))
●中学生以下無料

時 10:00～16:00(最終入館15:30)
休 月曜日～金曜日(祝・休日を除く)
所 中山町大字岡8
問 023-687-1778



29 中山町立歴史民俗資料館 無



中山町内で出土した化石、縄文時代の土器、中世の経筒、最上川流域の舟運文化や農耕文化資料、国指定重要有形民俗文化財の岩谷十八谷観音庶民信仰資料等を展示しています。

●無料(11月3日(月・祝))
●中学生以下無料(土曜日)

時 10:00～16:00(最終入館15:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 中山町大字長崎6005
問 023-662-2175



30 山辺町ふるさと資料館 無



江戸時代以来、紅花・青芋等を扱い荷物請問屋として栄えた、佐藤清五郎家の座敷蔵と庭を整備した施設で、町の歴史や文化等の資料の収蔵・展示をしています。

●無料(11月3日(月・祝))

時 10:00～16:00(最終入館15:40)
休 月曜日、祝日(11/3は除く)
所 東村山郡山辺町大字山辺208-1
問 023-664-5033



30-1 特別展「紅花染め衣装の公開」

◎11月3日(月・祝)
10:00～16:00

山辺町大蔵の稲村七郎左衛門家に伝わる江戸時代の紅花染め衣装3点(日本遺産「山寺が支えた紅花文化」構成文化財)の年に一日だけの公開日です。

30-2 企画展「杉下地区と世尊寺展」

◎10月4日(土)～11月30日(日)
10:00～16:00

山辺町杉下地区関係資料と、世尊寺が保管してきた仏像・古文書・絵馬・掛け軸等を展示いたします。

31 河北町交流館遊戯(ゆっくら) 無



郷土資料館は、大工や職人が使用した匠の道具を展示しているほか、昔の農作業の道具や庶民の暮らしの資料を展示しています。

時 9:00～17:00
休 水曜日
所 河北町谷地甲2325-2
問 0237-73-4522



32 大江町立歴史民俗資料館 無



資料館の建物は、京や大阪と青芋などの取引を行った斎藤家の母屋と土蔵を移築したもので、町の文化財に指定されています。館内には民具や青芋に関わる品などが展示されています。

●無料

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 第2・4火曜日
所 西村山郡大江町大字本郷丁373-1
問 0237-62-3666



32-1 大江町文化祭協賛事業 通常展示入館無料

◎10月24日(金)～26日(日)

大江町文化祭の協賛事業として通常展示の入館を無料とする。

33 大石田町立歴史民俗資料館 無



齋藤茂吉や金山平三、小松均など、町ゆかりの文人墨客の作品の他、町内に遺る貴重な文化財などを展示しています。齋藤茂吉が疎開時暮らしていた「聴禽書屋」も併設しています。

●無料(11月1日(土)、2日(日))

時 10:00～16:30
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 大石田町大字大石田乙37-6
問 0237-35-3440



33-1 大石田町と画家たち

◎9月20日(土)～11月30日(日)

大石田町を描いた真下慶治や近岡善次郎、加藤海綾らの作品のほか、山形県出身の前田春治や柏倉清助、大石田町の二藤部賢造など郷土作家にもスポットを当て、ご紹介します。

34 大石田町民交流センター虹のプラザ



舞台設備を備えたホールをはじめ、会議室、調理室、リハーサル室等を備えた施設です。施設内には図書館、子育て支援センター、社会福祉協議会もあります。

時 8:30～22:00
休 大石田町緑町28
問 0237-35-2094



34-1 第80回県展・第67回こども県展・第51回大石田巡回展

◎10月22日(水)～27日(月)
10:00～17:00

北村山地区の出品者を中心とした日本画、洋画、彫刻、工芸の作品展示を行います。

34-2 第60回大石田町芸術祭

◎11月3日(月・祝)
10:00～17:00

町内の団体によるステージでの公演(民謡、日舞、合唱等)や、作品展示(絵画、書道、俳句、短歌)を行います。詳細な情報については町ホームページなどをご覧ください。

35 新庄ふるさと歴史センター 無



城下町新庄の歴史・文化・民俗を物語る資料や作品を展示しています。また、ユネスコ無形文化遺産「新庄まつり」を実物の山車2台と映像で紹介しています。

●無料(11月3日(月・祝))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 火曜日
所 新庄市堀端町4-74
問 0233-22-2188



36 雪の里情報館



雪国の情報を総合的に収集し、各種セミナー・展示などを中心に「雪のふるさとづくり」情報を発信しています。

●無料

時 9:00～17:00
休 月曜日
所 新庄市石川町4-15
☎ 0233-22-7891



37 触れる国宝「縄文の女神」展示



◎10月29日(水)～11月26日(水)
※火曜日を除く 10:00～16:00

【会 場】舟形町舟形字小田山2679-22
(舟形町歴史民俗資料館)
【問合せ】0233-32-3495

触れる国宝「縄文の女神」高精細レプリカを展示し、デザインや重量を実感することができます。その他、当町から出土した土器土偶も展示し、縄文文化に親しむことができます。

38 第23回ふるさと子ども伝承祭



◎11月30日(日) 8:50～12:30

【会 場】真室川町大字新町233-1
(真室川町中央公民館大ホール)
【問合せ】0233-62-2305

真室川町には番楽、囃子、わらべうた、昔話など、多くの伝承芸能が伝わっています。地域の伝承芸能を学ぶ子どもたちが一堂に会し、日頃の練習の成果を発表します。



39 真室川町立歴史民俗資料館



山林に関わる仕事と暮らしをモチーフに、昔の各種道具や仕事の様子を展示しています。また、真室川町出身の版画家である中川木鈴の版画作品や道具を展示しています。

●無料(10月3日(金)～11月30日(日))

時 10月：9:00～16:30(最終入館16:00)
11月：10:00～16:00(最終入館15:30)
休 月曜日、祝・休日の翌日、月末
所 真室川町大字新町233-1
☎ 0233-62-3511



39-1 企画展「郷土の版画家・中川木鈴～絵画と複製版画の世界～(仮)」

◎10月3日(金)～11月30日(日)

東海道五十三次などの版画作品の複製に携わった真室川町出身の伝統版画家・故中川木鈴を紹介する。氏が遺した作品を展示し、その技術の高さや版画に込めた情熱を感じてもらおう。

40 米沢市上杉博物館



国宝「上杉家文書」[洛中洛外図屏風]をはじめ米沢と上杉家ゆかりの文化財を数多く所蔵し、歴史を体感できる常設展示室、多彩な展覧会を開催する企画展示室などがあります。

●無料(11月3日(月・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 第4水曜日(祝日の場合は翌平日)
所 米沢市丸の内1-2-1
☎ 0238-26-8001



40-1 特別展「上杉謙信の祈りと信仰」



◎前期：9月13日(土)～10月13日(月・祝)
後期：10月18日(土)～11月16日(日)
休館日：9月24日(水)、10月22日(水)

戦国武将の武具や刀剣には軍神への信仰が意匠として施されており、上杉謙信ゆかりの文化財にも飯縄権現や毘沙門天への信仰がうかがえます。本展では上杉家の信仰の側面について紹介します。

41 公益財団法人宮坂考古館



山形県内及び置賜地方・旧米沢藩領内を中心とする郷土の有形文化財を常設展示のほか、企画展など広く一般に展示公開する事業を実施している。

時 10:00～16:00
休 月曜日、火曜日、祝祭日の翌日
所 米沢市東1-2-24
☎ 0238-23-8530



42 文教の杜ながい(旧丸大扇屋・長沼孝三彫塑館・小桜館)



最上川舟運と共に隆盛した旧呉服商で県指定文化財「丸大扇屋」、彫刻家・長沼孝三の作品を収蔵する「長沼孝三彫塑館」、市指定文化財「小桜館」で構成される文化施設です。

●無料(10月25日(土)、26日(日))

時 10:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 長井市十日町1-11-7
☎ 0238-88-4151



42-1 長沼孝三が見た〈人の怪〉

◎9月17日(水)～12月28日(日)

彫刻家・長沼孝三が晩年に制作した、社会や人間への批判的なまなざしが表現された『怪』シリーズを中心に、レリーフや作家資料などを展示します。

42-2 現代作家の見た長井・草薢裕

◎9月26日(金)～11月30日(日)

郷土を新たな視点から見つめなおし、市民が地域の魅力や特色を再認識する契機として、現代美術作家を長井に招聘し、滞在取材・調査・制作・展示・市民交流を行う事業です。

42-3 丸大扇屋Reboot

◎10月25日(土)、26日(日)

旧丸大扇屋の店舗部分を活用して、近隣の商店の商品や美術品などを陳列し、かつての舟運時代の賑わいの再興を試みるマーケット型プロジェクトです。

43 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館



山形県の置賜地方を中心とした、原始・古代・中世の考古資料の展示を行っている資料館です。また、各種体験学習では、勾玉・弓矢・石器等を作ることができます。

●無料(11月3日(月・祝))

時 9:30～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日、祝・休日(文化の日を除く)、11月4日(火)
所 東置賜郡高畠町大字安久津2117
☎ 0238-52-2585



43-1 勾玉・弓矢・石器をつくろう



◎11月3日(月・祝) 9:30～15:30

勾玉は滑石というやわらかい石、石器は頁岩という石を使って作ります。弓矢は竹を加工して作り、実際に飛ばしてもらいます。

44 白鷹町歴史民俗資料館 あゆみしる



近世から昭和までの白鷹における主要な仕事(稲作、養蚕、機織りなど)について紹介しています。民具に触れ、動かしながら当地の歴史について学べる館です。

時 9:00～17:00
休 月～木曜日
所 白鷹町大字十王2558-1
☎ 0238-88-7160



44-1 もうひとつの暮らしの回路(ルート)

◎8月8日(金)～11月2日(日)

茅葺き屋根や民具など、伝統的な技術を今の暮らしに取り入れようとする建築家濱定史氏と、「球体の家」で生活することを検証する美術家永岡大輔氏による展示。

45 松ヶ岡開墾記念館



明治8年に建造された蚕室を活用し、開墾の歴史やその後の「サムライゆかりのシルク」への歩みを豊富な資料とともに展示・紹介しています。

●無料

時 9:00～16:00
休 水曜日(祝日の場合は翌平日)
所 鶴岡市羽黒町松ヶ岡字松ヶ岡29
☎ 0235-62-3985



46 大寶館



大正4年に大正天皇の即位を記念して創建され、11月10日の天皇即位の日に関館しました。現在は鶴岡ゆかりの人物資料展示施設として一般公開しています。

●無料

時 9:00～16:30
休 水曜日(祝日の場合は翌平日)
所 鶴岡市馬場町4-7
☎ 0235-24-3266

46-1 もうすぐ100回！平田杯～甲子園に続く高校球児の夢～

◎4月1日(火)～3月31日(火)

庄内の野球シーンに春を告げる「平田杯 庄内高等学校野球大会」は、来春、100回大会を迎えます。本展では、平田杯の歴史を紐解き、ちりばめられた数々のエピソードを紹介します。

47 庄内藩校致道館



庄内藩主酒井家9代忠徳が退廃した士風を刷新して藩政の振興を図るために文化2年に創設した学校です。東北地方に唯一残る藩校建築であり、国の史跡に指定されています。

●無料

時 9:00～16:30
休 水曜日(祝日の場合は翌平日)
所 鶴岡市馬場町11-45
☎ 0235-23-4672

48 致道博物館



旧庄内藩主酒井家に伝わった美術工芸品のほか、考古・歴史・民俗資料を多数公開しています。構内には江戸・明治期創建の重要文化財建築物3棟や名勝庭園があり、庄内の歴史と文化に触れるひとときを楽しんでいただけます。

●小中学生無料(東北文化の日イベント期間中の土・日・祝日)

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 水曜日
所 鶴岡市家中新町10-18
☎ 0235-22-1199



48-1 ART de Shonai 2 うるし



◎10月24日(金)～12月16日(火)

江戸時代の庄内では、職人が日用品としての漆器を作り、藩お抱えの御職人は刀の鞘などの制作に取り組みました。明治になると御職人だった阿部竹翁が竹塗を創始し、蒔絵では本間舜華、結城哲雄などの優れた漆芸家が活躍しました。山形市在住の蒐集家が所蔵する作品や館蔵の漆工品などを展観します。

49 鶴岡アートフォーラム



市民の作品や企画展、郷土ゆかりの展覧会などを開催。美術講座や子どもたちを対象とした制作体験も行っています。

- 中学生以下無料(11月12日(水)～11月17日(月))
- 常設展示のみ無料

時 9:00～21:30
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 鶴岡市馬場町13-3
問 0235-29-0260



49-1 第80回山形県総合美術展覧会・第67回山形県こども絵画展覧会



◎11月12日(水)～11月17日(月)～17:30(金・土は18:30)

山形県内最大規模の総合美術公募展。受賞作品と庄内から出品された洋画、日本画、彫刻、工芸作品を展示します。園児や小・中学生によるこども絵画展覧会も同時開催。

49-2 常設展示コーナー「鶴岡市所蔵作品展 第3期」



◎10月4日(土)～12月28日(日)～17:30

今井繁三郎、伊藤喜久井、齋藤求など、鶴岡市が所蔵する郷土ゆかりの作品を、季節やテーマを設けて10点程紹介します。

50 東田川文化記念館



旧東田川郡役所と旧東田川郡会議事堂(明治時代に創建、山形県指定有形文化財)の2棟と、旧東田川電気事業組合倉庫で構成され、令和5年国史跡に指定されました。平安時代後期建造の独木舟(日本一)が展示されています。

●無料

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日
所 鶴岡市藤島字山ノ前99
問 0235-64-2537



50-1 イルミネーション展

◎10月16日(木)～11月1日(土)

毎年、藤島歴史公園「Hisu花」で開催されるイルミネーションのオープニング「Hisu花deないと」～プロジェクションマッピング等の様子を記録した展示です。

50-2 アートウィークス②「藤彩色葉会」

◎11月8日(土)～11月23日(日・祝)

藤島地域で活動している芸術文化サークルです。

51 鶴岡市立藤沢周平記念館



鶴岡市出身の時代小説家、藤沢周平の作品世界とその生涯を紹介する施設です。館内には東京にあった自宅書斎を移築・再現し、自筆原稿や創作資料、愛用品を展示しています。

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 水曜日(祝日の場合は翌平日)
所 鶴岡市馬場町4-6
問 0235-29-1880



51-1 開館15周年記念企画展『「たそがれ清兵衛」の世界』

◎9月26日(金)～5月26日(火)

藤沢周平の「武家もの」の代表作のひとつである短篇集「たそがれ清兵衛」を取り上げ、収録作全8篇の物語と作品に描かれる庄内の歴史や風景を自筆原稿や創作資料とともに紹介します。

52 本間美術館



名勝庭園のある美術館。本間家に伝わる庄内藩酒井家など東北諸藩からの拝領品を中心に、古美術から現代美術の企画展と「清遠閣」の木造建築の美、名勝「鶴舞園」の四季の風情が楽しめます。

●【毎日30名限定】オリジナルポストカードプレゼント(10月25日(土)、26日(日))

時 10月: 9:00～17:00(最終入館16:30)
11月: 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 10月29(水)、30日(木)(美術展覧会場のみ)
所 酒田市御成町7-7
問 0234-24-4311



52-1 ナイトミュージアム

◎10月25日(土): 9:00～19:00(最終入館18:30)
11月1日(土)、8日(土)、15日(土): 9:00～18:30(最終入館: 18:00)

国指定名勝庭園「鶴舞園」のライトアップを実施し、日中とは違う夜の本間美術館が楽しみいただけます。

52-2 鑑賞プログラム「江戸時代の酒田へタイムスリップ」

◎11月3日(月・祝) 11:00～11:40

江戸時代の酒田の港付近の様子を描いた最も古い絵図とされる《酒田袖之浦・小屋之浜之図》(複製)を鑑賞し、当時の北前船で繁栄した酒田について学びます。

52-3 企画展「日本の近代洋画家たち」



◎9月5日(金)～10月28日(火)

中村彝、村山槐多、林武、松本峻介、熊谷守一ら日本の近代美術を彩った洋画家たちの作品を紹介します。

52-4 企画展「本間家への贈り物」



◎10月31日(金)～12月15日(月)

江戸時代に酒田の豪商として知られた本間家が交流のあった庄内藩や米沢藩、政府の要人、寺院などから贈られた品々を紹介します。

52-5 収蔵品展「日本と中国の陶磁器」



◎9月17日(水)～12月15日(月)
日本の伊万里や九谷、中国の白磁や青磁、染付などの陶磁器を中心に紹介します。

52-6 特別展「華道家 假屋崎吾吾の世界展 in 清遠閣」

◎11月13日(木)～11月24日(月・祝)

元祖華道家 假屋崎吾吾のいけばたと、築212年の本間家旧別荘「清遠閣」との共演。

53 土門拳写真美術館(土門拳記念館)



昭和を代表する写真家・土門拳の写真美術館。約13万5千点に及ぶ作品を収蔵し順次公開しています。気迫のこもった名作写真と共に、自然と融合した美しい建物など見どころ満載です。

●オリジナルポストカードプレゼント(10月26日(日))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 10月27(月)～30日(木)
所 酒田市飯森山2-13(飯森山公園)
問 0234-31-0028



53-1 戦後80年記念特別展 東松照明と土門拳ー語りつぐ写真ー



◎7月11日(金)～10月26日(日)

20世紀の日本写真界を牽引した巨人たちによる、写真史上初の2人展。時代や社会と向き合いながら常に新しい写真表現を追い求めた両者の軌跡を辿ります。

◎土門拳《飛鳥寺金堂釈迦如來坐像面相詳細》1964年 土門拳写真美術館所蔵

53-2 縄文⇄現代⇄土門拳



◎10月31日(金)～1月25日(日)

幼い頃から考古学マニアだった土門拳。その写真の被写体を、縄文時代から20世紀に至る時代の流れに沿って振り返ることで、日本が歩んできた歴史の大河と、土門の美意識を再考します。

◎土門拳《司葉子さんと埴輪》1964年 土門拳写真美術館所蔵

53-3 第44回土門拳賞受賞作品展 小柴一良「水俣物語MINAMATA STORY 1971-2024」



半世紀以上にわたり水俣における公害問題を撮影してきた小柴氏。水俣病患者の日々や生き様、時代と共に変遷してきた水俣の情景など重厚な記録を展覧します。

◎小柴一良「水俣物語 MINAMATA STORY 1971-2024」より

54 酒田市松山文化伝承館



山形県有形文化財 松山城跡大手門に隣接する当館は、松山藩や旧松山町に関する常設展示室の他、「最上川の作家」真下慶治記念室と企画展示室にて会期毎に企画展を開催しております。

●無料(11月3日(月・祝))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 酒田市字新屋敷36-2
問 0234-62-2632



54-1 ようこそ! 1ページ絵本の世界へさとうまりこと齋藤リユータロー作品展



◎10月10日(金)～12月7日(日)

山形県鶴岡市在住の絵本作家さとうまりこと齋藤リユータローの合作絵本群「1ページ絵本」を展示。1ページの中で繰り広げられる独特の世界観をお楽しみください。

54-2 あなたが選ぶ1ページ絵本!



◎10月10日(金)～12月7日(日)

企画展【ようこそ! 1ページ絵本の世界へ】に合わせ、展示作品からお気に入りや来館者に選んで投票してもらう。企画展後に投票参加者の中から抽選でさとう氏の原画をプレゼント!

54-3 作家ギャラリートーク&すがたイベント

◎10月25日(土) 13:30～16:30

山形県鶴岡市で「すがたり」の活動をしている菅原望さんによる昔話の語りイベントと、絵本作家さとうまりさんと齋藤リユータローさんのギャラリートークイベント。

54-4 ギャラリートークイベント

◎11月15日(土) 14:30～15:30

絵本作家さとうまりさんと齋藤リユータローさんによるギャラリートークイベント。

54-5 ホットもっとコンサート

◎11月24日(月・振休) 14:00～15:00

当館収蔵の100年ピアノと混声合唱団による秋のコンサート。

55 酒田市美術館



鳥海山、最上川、市街地を一望できる小高い丘にある美術館です。常設の柱は洋画家・森田茂、酒田市出身の洋画家・斎藤長三、彫刻家・高橋剛の作品です。

●無料(10月26日(日)～11月1日(土))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 10月25日(土)、11月2日(日)～4日(火)、11日(火)～14日(金)
所 酒田市飯森山3-17-95
問 0234-31-0095



55-1 第69回酒田市民美術展



◎10月26日(日)～11月1日(土)

酒田市民の公募展で、日本画、洋画、彫刻、工芸、焼き物など総合的に展示します。市民みんなの美術の祭典「アンデパンダン方式」の展覧会です。

55-2 第80回県美展酒田巡回展・第67回こども県展



◎11月5日(水)～11月10日(月)

県内芸術家たちの創作発表の場として地域の芸術文化の復興にも大きな役割を果たしてきた県内最大の公募展です。

55-3 昭和100年 日本の幻風景 山本高樹ジオラマ×太田隆司ペーパーアート展

ジオラマ作家山本高樹とペーパーアート作家太田隆司による心に残る昭和の情景を巡る展覧会です。

56 庄内町内藤秀因水彩画記念館



元日本水彩画会理事長の内藤秀因の水彩画を収蔵・展示するほか、地域で活躍する作家の作品展を随時開催しています。昨年5月、2つの展示室を加え、リニューアルオープンしました。

●無料

時 9:00～17:00

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日) 11月11日(火)～19日(水)

所 庄内町余目字三人谷地58-1

問 0234-43-3039



56-1 かめおかあきこ絵本原画展



◎9月11日(木)～11月9日(日)
～19:00(土日・祝日は17:00)

米沢市出身の絵本作家かめおかあきこ氏の絵本原画約80点をご紹介します。

56-2 山月まり個展

◎11月20日(木)～1月18日(日)

鶴岡出身のイラストレーター山月まり氏のイラストや立体作品等をご紹介します。

56-3 令和7年度第3期 収蔵品展

◎9月11日(木)～11月9日(日)
～19:00(土日・祝日は17:00)

内藤秀因による水彩画約10点を季節やテーマに沿ってご紹介します。

56-4 令和7年度第4期 収蔵品展

◎11月20日(木)～1月18日(日)

内藤秀因による水彩画約35点を季節やテーマに沿ってご紹介します。

57 旧青山本邸



貧しい漁師の家に生まれた青山留吉が、北海道に渡り、ニシン漁で大成功を収め、その富を注ぎ込み、明治23年(1890)に竣工した豪邸です。国の重要文化財に指定されています。

●無料(11月3日(月・祝))

時 9:30～16:30(最終入館16:00)

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 遊佐町比子字青塚155

問 0234-75-3145



58 西川町歴史文化資料館

無



出羽三山振興の要所として栄えた西川町の歴史・文化を今に伝える貴重な文化財などを保存・活用・公開するとともに、町内外に情報を発信していく拠点施設です。1階にはお食事処「かわどい亭」もあります。

(かわどい亭は金土日のみ営業※団体の申込で臨時休業になる場合があります。)

●無料

時 9:30～16:00

休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

所 西川町大字吉川1671

問 0237-84-7390



58-1 特別展「大井沢」

◎9月13日(土)～11月30日(日)

西川町の大井沢湯殿山神社(旧大日寺)を中心とした大井沢地区に関する展示を行います。町指定文化財第9号の「稻刈覧」など、普段は公開していない資料も展示いたします。